

6-4 心理情報デザイン学科

Department of Psychology and Information Design

メディア情報学部 心理情報デザイン学科の卒業の認定に関する方針

大学で定めた卒業認定の要件を受けて、心理情報デザイン学科が示す以下の知識及び能力を有する者に学士(情報)の学位を授与する。
(各記号の説明はWEBに記載・各記号は科目のシラバス内「学科教育目標」として記載しています)

基礎教育部：A～H

A 自己啓発・自己管理能力 B 多様な価値観の理解と倫理的判断能力 C 外国語コミュニケーション能力 D 現象のモデル化と分析能力、論理的思考能力
E 図表を用いたコミュニケーション能力 F 基礎的な実験能力 G 問題発見・問題解決能力 H コンピュータリテラシー

専門教育課程：I～M

I キャリアデザイン能力 J 心の基礎的理解力 K 研究計画立案・実施・データ分析能力 L 心の理解と産業的応用実践力 M 心の理解と臨床的応用実践力

教育目標

心理情報デザイン学科では、心理学を学ぶことを通じて、人の生活を支える安全で使いやすく、魅力的なコンテンツ、製品、サービスを提案・実現するのに必要不可欠な知識を身につけることを目指す。心のはたらきや脳・神経の仕組みを理解し、データサイエンスを含む科学的な手法を通して課題解決に取り組むことができ、またそれらの知識をものづくり・ことづくり・ひとづくりに活用することや、臨床場面で実践することができる人材を育成する。

課程区分	科目区分	科目群	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業に必要な最低単位数			
			1期 前学期	2期 後学期	3期 前学期	4期 後学期	5期 前学期	6期 後学期	7期 前学期	8期 後学期	必修	選択	文理横断 専門探究	
修学基礎教育課程	修学基礎	修学基礎	▶ 修学基礎 A ②	▶ 修学基礎 B ②								4	—	—
		人間形成基礎	▶ 実践ウェルビーイング ①		※1	▶ 技術者と持続可能社会 ② ▶ 日本語(日本と日本人) A ① ▶ 日本語(日本と日本人) B ①	※1	▶ 科学技術者倫理 ②	※1			7	—	—
		生涯スポーツ	▶ 健康・体力づくり ①	▶ 生涯スポーツ演習 ①								2	—	—
		人間と自然	▶ 人間と自然									合格が 卒業要件	—	—
英語教育課程	英語科目	英語	□ イングリッシュベシックス ② □ イングリッシュピックス1 ② □ イングリッシュピックス3 ② □ イングリッシュピックス5 ②	□ イングリッシュピックス2 ② □ イングリッシュピックス4 ② □ ビジネスコミュニケーション ② □ アカデミックリーディング1 ② □ ライティングベシックス ② □ STEMイングリッシュ ②※1 □ TOEIC初級 ② □ TOEIC中級 ② □ インテンシブイングリッシュ ②	□ イングリッシュピックス3 ② □ イングリッシュピックス5 ② □ アカデミックリーディング2 ② □ アカデミックプレゼンテーション ② □ イングリッシュセミナー ②	□ イングリッシュピックス4 ② □ ビジネスコミュニケーション ② □ アカデミックリーディング1 ② □ ライティングベシックス ② □ STEMイングリッシュ ②※1					—	8	※3	
		数理基礎	▶ 情報のための数学 I ② ▶ 情報のための数学 II ②	▶ 線形代数 ② ▶ A I 基礎 ① ▶ データサイエンス基礎 I ① □ 情報数理 A ② □ データサイエンス物理 ②	▶ データサイエンス基礎 II ①	□ アドバンスト数理 A ② □ アドバンスト数理 B ②	□ 技術者のための統計 ②	※1			9	2		
PD基礎教育課程	基礎プロジェクト科目	基礎プロジェクト	▶ プロジェクトデザイン入門(実験) ② ▶ ICT入門 ① ▶ データサイエンス入門 ①	▶ プロジェクトデザイン I ②	▶ プロジェクトデザイン II ②	▶ プロジェクトデザイン実践(実験) ②						10	—	—
		一部科目の記載はp.091参照												
専門教育課程	専門科目	専門科目	▶ 心理と情報デザイン ① ▶ 心理学概論 A ② ▶ 心理学概論 B ② ▶ 心理学研究法 ② ▶ 認知情報データ解析基礎 ②	▶ 心理情報プログラミング I ② □ 知覚・認知心理学 A ② □ 臨床心理学概論 ②	▶ 心理学実験 ② ▶ 心理学統計法 ② ▶ 心理学基礎実験実習 I ② ▶ 心理情報とキャリアデザイン ② □ 認知情報と心理調査法 ② □ 心理情報プログラミング II ②	□ 教育・学校心理学 ② □ 心理学基礎実験実習 II ② □ 認知情報データ解析応用 ② □ 健康・医療心理学 ② □ 観察法 ② □ 脳生理データ解析演習 ②	▶ 心理情報専門実験・演習 A ③ □ 人体の構造と機能及び疾病 ② □ 神経・生理心理学 ② □ 社会・集団・家族心理学 ② □ 学習・言語心理学 ② □ 産業・組織心理学 ② □ 障害者・障害児心理学 ② □ 知覚・認知心理学 B ② □ 心理学的支援法 ②	▶ 心理情報専門実験・演習 B ③ □ 脳における情報処理 ② □ 発達心理学 ② □ 情報デザインと消費者心理 ② □ 感情・人格心理学 ② □ ヒューマンインタフェース設計 ② □ 心理演習 ② □ 心理的アセスメント ②	□ 公認心理師の職責 ② □ 精神疾患とその治療 ② □ 福祉心理学 ② □ 司法・犯罪心理学 ② □ 関係行政論 ②		60	※3		
		専門プロジェクト科目					▶ イノベーション基礎 ① ▶ 専門ゼミ ①	▶ プロジェクトデザイン III ⑥	10	—				
		その他					□ 進路セミナー I ①	□ 進路セミナー II ①※1	□ 心理実習 ③					
全課程から提供	リベラルアーツ系科目		科目の記載はp.173-174参照								—	12	※2	

○付数字は単位数を表す。
※1：ゾーンの科目は学科によって開講学期が異なるので注意すること。
※2：「リベラルアーツ系科目」の12単位については、科目群「文理横断」と「専門探究」から合計12単位を修得すること。
※3：「専門探究」の単位数は、科目群「英語」「数理基礎」「専門」より卒業に必要な最低単位数を超えた単位数とする。

合計 **124**

カリキュラムガイド

詳細は次ページへ

6-4

Department of Psychology and Information Design

心理情報デザイン学科 [専門教育課程]

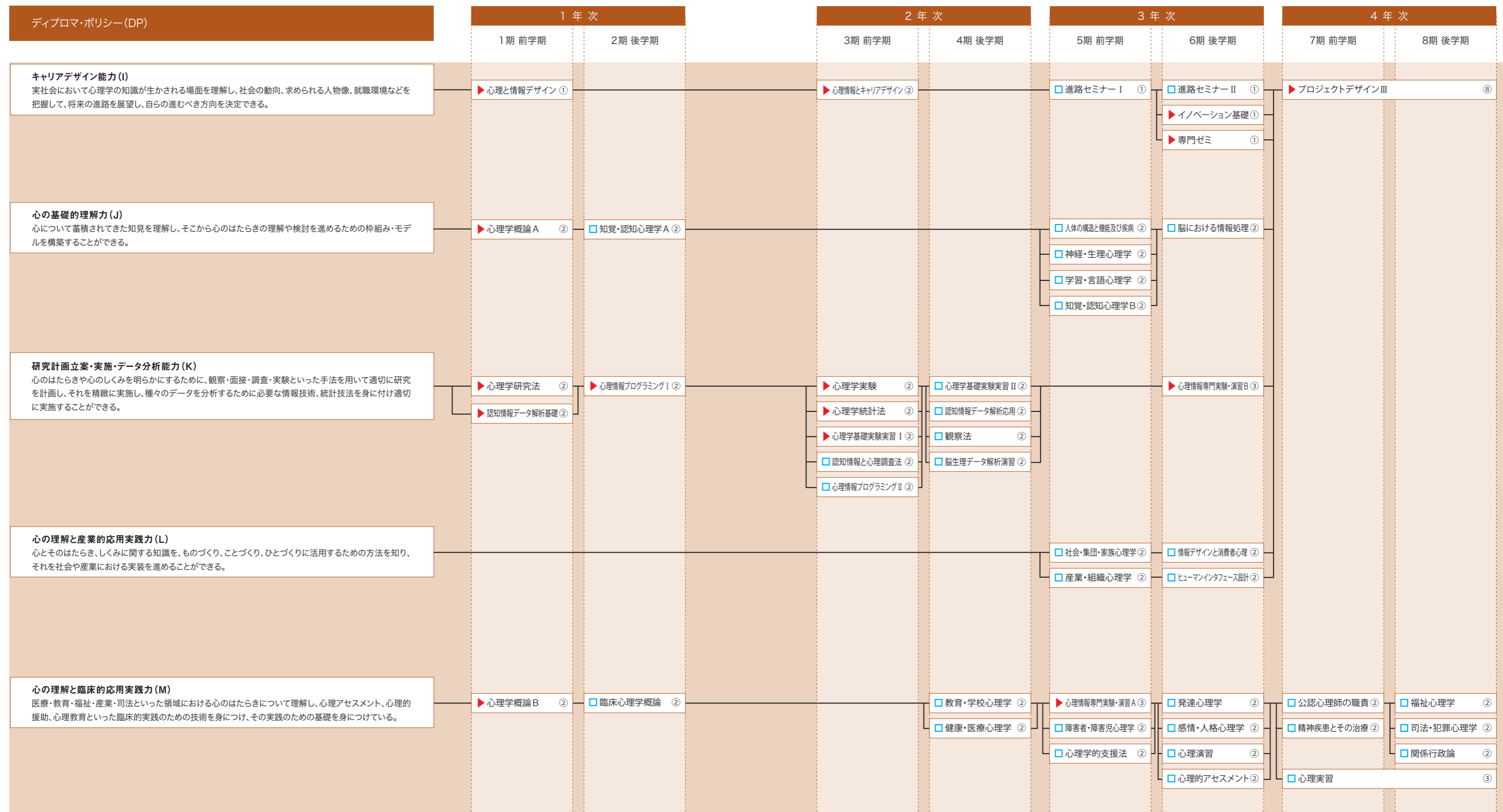
キーワード

心のはたらき

脳・神経の仕組み

データサイエンス

臨床心理学



▶ 必修科目 □ 選択科目 ○付数字は単位数を表す

学ぶ領域

①心のはたらきを支える仕組みについての心理学

心のはたらきを理解するために必要な認知・神経・行動メカニズムに関する知識を身につける。

②心理学のためのプログラミング・データサイエンス

実験や実習を通して、心についての測定や評価に必要な情報技術、データ解析技法、統計技法を身につける。

③ものづくり・ことづくり・ひとづくりのための心理学

社会の中で主に産業分野において心のはたらきに関わる諸問題を解決するための知識と応用技術を身につける。

④臨床心理学

社会の中で主に臨床分野において心のはたらきに関わる諸問題を解決するための知識と実践的技術を身につける。